

# 東日本大震災 復興活動に携わるNGO・NPO

東日本大震災以来、多くの人たちが様々な形で復興活動に携わっています。本号では、地球環境基金の特別助成を受け、東日本大震災の復興活動に取り組んでいるNGO・NPOを紹介します。

東日本大震災による岩手県内海岸林の津波被災状況と再生についての調査研究

## 森と緑の研究所

### ●活動の内容

被災地を概査し、代表5地区で被災程度と自然条件や林況を精査。住民の海岸林への意識を調査し、セミナーやフォーラムを開催。

### ●活動の成果と今後の予定

生存から壊滅まで多様な被災形態を把握し、機構を推察できました。跡地の再生に向けた工法や植栽試験を実行し、調査を継続します。



市民参加による植栽試験地での植栽(岩手県久慈市)

巨大津波のエネルギーに抗した多様な働きをもつ海岸林を復元します。

東日本大震災被災地における被災社叢復興と復活への取組み

## NPO法人 社叢学会

### ●活動の内容

地域のシンボルになる等、景観的に重要な社叢の樹木現況調査と、被災3県の社叢や神社が果たした防災機能を聞くアンケート調査。

### ●活動の成果と今後の予定

現況把握によって再生に向けての樹種選定・育成方法等についての知見を得ました。今後、神社の希望も聞きつつ、提言等を行います。

<http://www.shasou.org/>



狐塚での樹勢調査(仙台市宮城野区荒浜)

被災された方々の努力で地域の核としての社叢復興を目指します。

「東日本大震災 被災地復興から森林資源の活用を再考する」

映像による環境教育

## NPO法人 環境テレビトラストジャパン

### ●活動の内容

宮城県沿岸地域で復興のため導入の試みが進むバイオマスエネルギーに焦点を当て森林資源とコミュニティを考える映像を制作、上映。

### ●活動の成果と今後の予定

完成作品「東北の森から明日を考える—木質バイオマスで広がるエネルギー自立の試み」は各地のシンポジウム等での上映の輪が広がっています。

<http://www.tvejapan.org/>



森林の下草を食べるため放牧される子牛たち(宮城県栗原市)

東北の森から明日を考えます。

被災地における環境保全型農業の推進によるコットンの循環システム構築と環境教育ツール作成モデル事業

## NPO法人 ザ・ピープル

### ●活動の内容

繊維になる作物、綿花を育てることで農地が放棄されることを食い止めようと、市内1.5haで在来種の茶綿を有機栽培しています。

### ●活動の成果と今後の予定

数多くの援農体験ボランティアの手を借りて、無事収穫まで漕ぎ着けました。次のステップでは、製品化を目指しています。

<http://www.iwaki-j.com/people/>



地域の農家との交流も生まれました(福島県いわき市遠野町の栽培地)

環境に配慮した農業で、本物を育てる。ここから福島島の再生が始まります。

## 特集

### 東日本大震災関連の環境保全活動

自然と親しむ機会を失わないために、自然体験フィールドの再生と活用事業

## NPO法人 トチギ環境未来基地

### ●活動の内容

いわき市で自然体験フィールドの再生と、被害を受けた海岸のクロマツを活用したプランターづくりを仮設住宅で行っています。

### ●活動の成果と今後の予定

約300人のボランティアと活動。仮設住宅でのプランターづくりの会では、400個のプランターを制作。9回開催し、住民270人に参加いただきました。

<http://conservation-corps.jp/tochigi/>



プランターづくりの会による仮設住宅でのプランターづくり。たくさんの方に参加いただいています(福島県いわき市)

環境を切り口とした復興支援の方法を開発し実行します。

東日本大震災被災地でのアスベスト対策の活動

## NPO法人 東京労働安全衛生センター

### ●活動の内容

アスベスト含有建材の状況調査と気中濃度測定により、リスクを評価しました。その結果を元に、被災地の住民、行政機関の皆さんとの情報交換と対話により、対策を提言し実践しています。

### ●活動の成果と今後の予定

自治体との協力により、解体業の労働者向けの教育が実施され、具体的なアスベスト対策が採られました。他の自治体でも活動を進めながら、災害に対する通常時のアスベスト対策を目指します。

<http://www.toshc.org/dantai.html>



解体業者向けに開催された研修(宮城県石巻市)

大震災の被災地で将来アスベストによる二次被害を防ぐための活動を進めていきます。

南三陸町自然環境活用センター再興プロジェクト

## NPO法人 海の自然史研究所

### ●活動の内容

東日本大震災で壊滅した「活用センター」の発展的再起動を目指し、プログラム開発と実践、生物相調査等を行っています。

### ●活動の成果と今後の予定

フォーラムと体験イベントの開催、夏冬の生物相調査で基盤を作り、活動母体としての友の会を発足させて運営準備を進めています。

<http://www.marinelearning.org/>



子ども自然史ワークショップの様子(宮城県南三陸町)

海と人との豊かなつながりを活かすために、センターを再興します。

東日本太平洋岸・市民による海岸植物群落調査と「海岸とのふれあい」調査～復興事業における海岸の生物多様性保全・再生への提案

## 公益財団法人 日本自然保護協会

### ●活動の内容

市民調査による海岸植物群落の調査の実施、専門家による植物群落RDB調査の実施、地元の方の海岸への思いを聞くふれあい調査の実施。

### ●活動の成果と今後の予定

海岸植物群落の津波前後の変化を明らかにし、海岸への思いと合わせ、地域の自然に配慮した復興の提言をします。

<http://www.nacsj.or.jp/>



海岸植物群落の調査講習会にて(青森県八戸市)

砂浜がなくなっていない限り、海岸植物は力強く生育するのです。